

## シルクロード S

<AI注目馬>

3, 5, 9, 11

<最終見解>

サンデーの影響度が薄い良血馬が走りやすいレース。

本命はマッドクール。

アイルランド生産馬。サンデーサイレンスの血を持たない馬。

父はダークエンジェル。欧州の一流種牡馬。

現役時代にイギリスの2歳主要短距離 G1 を勝って早々に引退。

種牡馬になると、欧州の短距離 G1 馬を多数輩出。

JRA でも体力の完成度の高さに加え、

スピードと素軽さを色濃く伝え、出走した産駒は

12 頭中 8 頭が勝ち上がり。

8 頭中 7 頭が芝で勝ち上がっているように、日本の芝への対応力も抜群。

相手妙味はシゲルピンクルビー。

父も母父も非サンデー系。

父も母父もタフなスプリント戦のレベルが高い

オセアニアで結果を出している血統。

## 根岸 S

<AI注目馬>

3, 6, 8, 10

<最終見解>

父か母父ノーザンダンサー系。スプリント指向。  
米国指向の強い馬が走りやすいレース。  
近走で 1600m 以上を使っている馬も有利。

本命はレモンポップ。

母父がジャイアンツコースウェイ。  
当レースに相性の良い米国型ノーザンダンサー系。

芝の G1 を 6 連勝。  
米国ダートの最高峰レースブリーダーズカップクラシックでも連対。  
日本、欧州、オセアニアでも G1 馬を出した種牡馬。

そして祖母のハーピアは世界の超一流種牡馬デインヒルと同配合の妹。  
デインヒルは世界レベルで芝のスプリント戦でも実績を残す種牡馬。

父が米国型のレモンドロップキッド。  
アメリカクラシック三冠レースのベルモントステークスを優勝。  
最優秀古馬にも選ばれた馬。

血統のスケールは超一流で根岸 S 向きの適性も兼ね備えた馬。  
ここは逆らえません

相手妙味にアドマイヤルプス。  
デシエルトやフラムドパシオンなどダート戦のなかでも東京で優れたパフォーマンスの馬も出すダイナカールの一族。距離短縮も歓迎。